

# 日本鐵鋼協會 } 連合講演大會御案内 日本金屬學會 }

昭和25年7月 日 日本鐵鋼協會々長 田 中 清 治

名譽會員・維持會員 殿  
贊助會員・正會員・學生會員

日本鐵鋼協會と日本金屬學會の兩會は来る9月23日(土・祭)24日(日)の兩日札幌市で合同で講演大會を開催いたします。例に由り會員各位の便宜を圖り、

- 1. 製鐵及製鋼(燃料・耐火物を含む)
- 2. 鐵鋼の加工, 熱處理及性質
- 3. 鑄鐵及鑄鋼は 本會の擔當とし
- 4. 金屬物理(各種試驗法を含む)
- 5. 金屬化學(分析法を含む)
- 6. 非鐵金屬材料に關するものは 日本金屬

學會の分擔とし、互に緊密な協力の下に金屬の理論的及實地的研究の進歩と我國産業の再建に力強く貢獻したいと存じます。各位の御參加を切に希望いたします。

申込締切期日 9月1日

大會出席費 一人に付金 100 圓(講演大要代を含む)

但し講演大要は各會別に編集いたしますから2冊共御入用の方は出席費として200圓をお拂込み下さい。以上の外晚餐會に御出席の方は別に200圓お拂込みを要しますが、晚餐會は出席人數が限定せられて居ますので御送金は出席が確定してから後で御拂込み下さい。講演者の方は大會出席費は要りません。

會場	講演會	札幌市北12條西8丁目北海道大學工學部
	晚餐會	北海道大學中央講堂
	通俗講演會	札幌市北1條西2丁目札幌市民會館
日程	9月23日(土・祭日)	午前9時より學術講演會・午後6時より通俗講演會。
	9月24日(日)	午前9時より學術講演會・午後5時30分より晚餐會。
	9月25日(月), 26日(火), 27日(水); 28日(木), 見學會	

### 大會申込要領

1. 申込 別紙申込書に記入事項を御記入の上出席費100圓(兩會の講演大要御入用の方は200圓)を現金又は小爲替を以てお送り下さい。協會は受付と同時に受領證の代りに印刷物配給票及び見學券晚餐會券をお送りいたします。
2. 集合 出席會員は必ず本會制定の會員章(まだお持ちにならない方は當日受付でお求め下さい1個金30圓です)を御佩用の上7月23日午前8時30分迄に北海道大學工學部の本會々場へ御集合下さい。
3. 晝食 會期全體を通じお食事の準備はいたし兼ねかすから御銘々お辨當を御用意下さい。
4. 晚餐會 9月24日(日)午後5時30分より北海道大學中央講堂で晚餐會が開かれます。出席人數が極めて少ないのでお申込順で決定いたし御通知申し上げます。會費200圓は御出席確定の後お拂込み下さい。
5. 見學 下記の諸項御熟讀の上お申込み下さい。
  - (1) 見學御希望の方は日時の重複せぬ様御注意の上2班まで御記入下さい。
  - (2) 人員の都合がありますので第2希望も御記入下さい。定員超過の場合は抽籤の上第2希望班におまわり願ふこともありますからお合み置き下さい。
  - (3) 第1班以外は見學當日の乗物代は自辨、晝食は各自御携帯のこと。
  - (4) 室蘭解散後本州方面行の方は急行に接続する列車に間に合いますが洞爺湖温泉へ宿伯御希望の方はお申出あれば、富士製鐵で御世話願ふことが出来ます。(一泊約300圓)
6. 旅館豫約 現地委員の斡旋で日本交通公社を通じて旅館の豫約を取扱ふことになりました。
  - (1) 申込先 札幌市北12條西8丁目北海道大學工學部生産冶金教室内秋期大會準備委員會
  - (2) 申込締切 9月1日嚴守
  - (3) 宿泊料 市内1級旅館1日3食付税込 1,100圓  
           " 2 " " 1,000圓  
           " 3 " " 700圓

## 見 學 案 内

班	見 學 個 所	所 地 在 定 員	集 合	費 用 概 算	備 考
I 25 26 日	支 笏 湖 苦小牧製紙場 登別温泉 日本製鋼所 富士製鐵所	支洞 笏爺 國立公園 苦小牧市 支洞 笏爺 國立公園 室蘭市	100名 25日午前 7時30分 札幌驛前	札幌より室蘭迄 交通費 約420圓 登別温泉宿泊費 約1,000圓 計1,420圓	札幌—支笏湖 貸切バス 支笏湖—苦小牧 苦小牧製紙軌道 苦小牧—登別 別國鐵 登別—登別温泉 バス 登別温泉—室蘭 貸切バス (富士製鐵提供) 25日夜 登別温泉泊 26日午後4時30分頃輪西製鐵所にて 解散
II 25 日	豊平製鋼所 北日本鋼機 林檎園 月寒種羊場	札幌市豊平 札幌市白石町 札幌市外豊平町	50名 25日午前 9時 市電豊平 驛前	不 要	全コース貸切バス(北日本鋼機提供) 昼食も北日本鋼機の御好意により接待 をうけます 午後4時頃 札幌驛前解散
III 25 日	北海道農機具 雪印乳業 日本ビール 札幌工場	札幌市 苗穂 札幌市	50名 25日午前 9時 北海道農 機具會社	バス代40圓	全コース 貸切バス 午後4時頃 ビール會社前解散
IV 26 27 日	1班と同じ		100名 26日午前 7時30分 札幌驛前	1班と同じ	1班と同コース 1日遅れ 26日夜登別温泉泊 27日午後4時 30分頃 輪西製鐵所にて解散
V 26 28 日	北海道工業試 驗場 北海道農事試 驗場 鮭 漁	札幌市外琴似町 石狩町	50名 5 26日午前 9時 札幌驛前	バス代150圓	全コース 貸切バス 午後5時30分頃 札幌驛前解散
VI 26 27 28 日	東洋高壓工業 北海道工業所 國策パルプ工 業 旭川工場 層雲峽 登別温泉 日本製鋼所室 蘭製作所 富士製鐵輪西 製鐵所	空知郡砂川町 旭川市新旭川 大雪山國立公園 支洞 笏爺 國立公園 室蘭市	50名 26日午前 7時25分 札幌發列 車に乗車	札幌より室蘭迄 交通費約875圓 層雲峽温泉, 登 別温泉宿泊費 各約1,000圓 計2875圓 乗車券は豫め旭 川までお求めお き下さると便利 です	札幌—豊沼 國鐵 豊沼—旭川 旭川市内及び 旭川—層雲峽往復 貸切バス 旭川—登別 別國鐵 登別—登別温泉 バス 登別温泉—室蘭 貸切バス (富士製鐵提供) 26日夜層雲峽泊 27日夜登別温泉泊 28日午後4時30分頃 輪西製鐵所にて 解散

- (4) 同宿希望の方は申込みの際連名でお申込下さい。  
 (5) 申込みの際1級旅館, 2級旅館, 3級旅館の別を明記して下さい。

申込様式		日本鐵鋼協會々員宿泊申込			
1. 到着日時	月 日	午前	午後	時	
2. 到着当日の食事	要 否				
3. 滞在日数	日より	日迄		日間	
4. 同宿希望	有 無				
5. 希望旅館	1級	2級	3級		
6. 申込者	氏名				
	連絡先				

- (6) 配宿は現地委員にて行います。配宿決定通知は9月7日迄に発送いたします。尙其の際案内地図を送付いたしますが御出席迄に間に合はなかつた場合は駅前受付へお出向下さい。(註) 定山溪温泉に宿泊希望の方は宿泊申込書に其旨御記入下さい。定山溪の宿泊料は一泊3食税込で1,100円定山溪鐵道により定山溪一豊平(札幌市)間約1時間(運賃片道70円)豊平驛より北大返市電で40分を要します。

## 講演プログラム

		第1会場 (講演第1日)		9月23日(敬稱略)	K 印金屬學會 T 印鐵鋼協會 ○印講演者
時間	講演番號	講演題目	講演者		
8:40~8:55		委員長挨拶 開會の辭	北海道大學々長 伊藤誠哉 日本鐵鋼協會々長 田中清治, 日本金屬學會々長 村上武次郎		
9:00~9:20	K 1	鐵・硫黄・CO-CO <sub>2</sub> 混合ガス間の平衡	北大助教授 工鶴野達二, 同工○本間悦郎		
9:25~9:45	K 2	製鋼の基礎的反應に關する統計熱力學的研究 (第10報) 熔鐵中の硫黄の Activity について	東北大教授 理博・竹内 榮		
9:50~10:10	K 3	製鋼の基礎的反應に關する統計熱力學的研究 (第11報) 熔鐵中の硫黄の Activity に對する合金元素の作用	東北大教授 理博・竹内 榮		
10:15~10:35	K 4	熔融鐵アルミニウム合金の窒素吸収 (Al による熔鐵の脱窒について)	東北大教授 理・齋藤恒三		
(10分休憩)					
10:50~11:10	T 1	高爐に底吹精の豫備實驗	東京大學第二工學部冶金教授 ○工・金森九郎		
11:15~11:35	T 2	熔銑吹精過程に於ける高鹽基性滓による脱硫に就いて	東京大學第二工學部冶金教室 工・金森九郎, 同工○長井保, 同工八塚健夫		
11:40~12:00	T 3	熔銑吹精反應に於ける脱珪及溫度上昇に就いて	東京大學第二工學部冶金教室 工・金森九郎, 同工八塚健夫, 同工長井保		
(晝食)					
午後					
1:00~1:20	T 4	小型キルンによる低品位砂鐵の製鍊	川崎製鐵 K.K. 久慈工場 ○工・山崎正一, 同工・及川一男		
1:25~1:45	T 5	高爐シャフト溫度の考察	富士製鐵 K.K. 輪西製作所 中島長久, 同工○石田立秋		
1:50~2:10	T 6	輪西町第三高爐操業の特異性について	富士製鐵 K.K. 鐵西製作所 小野田武夫, 同工○楠野桂三		
2:25~2:45	T 7	瓦斯發生爐用炭の節分可否に關する考察大要	富士製鐵 K.K. 輪西製鐵所 岩脇庸夫		
(10分休憩)					
2:50~3:10	K 5	ドロマイト及び石灰焙燒爐より出る廢ガスを發生爐操業に利用する研究	小倉製鋼 久保淺次郎, 同工○永見勝茂, 同工・神谷 稔		
3:15~3:35	T 8	重油操業による鹽基性平爐爐内壓力に就いて	日本鋼管川崎製鐵所製鋼一課 工・酒井重雄, 同工○工・白松爾郎		